

MAIN PROGRAM

プログラム 1 (10:05~11:05)

◆基調講演
日本の歩むべき道



登壇者 小泉 純一郎 氏

元内閣総理大臣
第87代・88代・89代 内閣総理大臣(2001年4月26日~2006年9月26日)。
1942年(昭和17)生まれ。神奈川県横浜須賀野市出身。1972年初当選以来12期連続当選。1988年、竹下内閣で厚生大臣として初入閣の後、2001年第20代自由民主党総裁に選任され、同4月、第87代内閣総理大臣に就任。在任期間は1980日、戦後第3位の長期政権を樹立。

プログラム 4 (13:45~14:45)

知財視点の経営戦略
欧米の動向と
日本企業の取るべき戦略



登壇者 加藤 幹之 氏

インテリジェント・ベンチャーズ社 上級副社長(EVP)兼 日本総代表
1977年4月、富士通入社。2004年4月より経営執行役、法務・知的財産権本部長。富士通研究所・常務取締役、富士通総研・専務取締役を経て、2010年8月にインテリジェント・ベンチャーズ社入社。Internet Law & Policy Forum(ILPF)会長、Internet Corporation for Assigned Names and Numbers(ICANN)理事、国連Internet Governance Forum(IGF)アドバイザ、(社)日本経団連の情報通信部会、国際問題部会長並びに知的財産委員会・企画部会長、文化審議会・著作権部会委員等を歴任。東京大学法学部、ミシガン大学ロースクール卒。米国(ワシントンDC, ニューヨーク)弁護士。著書に「Interface on Trial(共著)」などがある。

プログラム 6 (15:45~16:05)

Legal Technology
Strategies to Reduce
Costs and Win Cases



コスト削減とケースに勝つためのリーガル技術戦略

登壇者 David M Sannar(デイヴィッド・M・サナー) 氏

合同会社日本カタリスト マネージング・ダイレクター
Catalyst Repository Systems, Inc.の国際ビジネス開発ヴァイス・プレジデント、および日本オプティムのマネージング・ディレクターとしてメンバーのマネジメントや営業活動などを統括する。カタリスト入社以前は、アクセスデータコーポレーションの代表兼COOとして活躍、また、他eディスカバリやフォレンジック企業など電子データを扱う多数の企業で、過去20年以上、極めて重要な役割を果たしている。ブリガムヤング大学にて経営学修士号取得、自身も母校にて日本のビジネスに重点を置いた異文化コミュニケーションの教壇に立っていた。

・プログラム 8、9 で、リーガルテック製品のデモンストレーションを行う予定です。
・プログラム 9 の後、休憩(12:15~13:45)です。

懇親会/プレミアムワイン会 (18:15~)

クリスティーズでアジア人初のワインスペシャリストとして活躍された渡辺順子さんをお招きし、お越し下さった方の中から抽選で何名様かにプレミアムワインをご堪能頂く機会もご用意しております。お忙しい最中とは存じますが、自由参加(無料)でございますのでワインを楽しみながらご懇談頂けますと幸いです。



ワインスペシャリスト 渡辺順子さん

プログラム 2 (11:05~11:55)

リーガルテックによる
国際訴訟支援



登壇者 佐々木 隆仁 氏

AOSリーガルテック株式会社 代表取締役社長
1989年早稲田大学工学部卒業後、大手コンピューターメーカーに入社し、OSの開発に従事した後、1995年に独立。AOSテクノロジー社を立ち上げ、リーガル・テクノロジーを中心とした事業を推進。2000年よりデータ復旧ソフト「ファイナルデータ」を発売し、01年日経優秀製品・サービス賞優秀賞日経産業新聞賞受賞。2001年データ復旧サービス「Data119.jp」を開始する。2002年米国支社を設立し、法務IT 推進会を発足。2003年よりデジタルフォレンジック事業に注力。2010年から5年連続でBCN AWARDシステムメンテナンス部門最優秀賞受賞。著書に「2000年対応あなたのパソコンが誤作動しないための本」(共著)(かんぎ出版、1999)、「デジタルデータは消えない」(幻冬舎、2011)、「NPE訴訟と新知戦略 日本企業が米国特許ビジネスで成長するために」(編訳)(幻冬舎、2013)など。

プログラム 5 (14:45~15:45)

Maximizing the
Value of Your IP
Portfolio



登壇者 Louise C. Stoupe(ルイズ・ストウプ) 氏

モリソン・フォスター・外国法事務弁護士事務所 外国法事務弁護士
商事訴訟・裁判業務グループの副代表を務める知的財産グループのパートナー。主な業務分野は知的財産、国際仲裁および訴訟、e-discovery(電子証拠開示)や国際知的財産法分野において特に評価されている法廷弁護士であり、知的財産問題について世界有数のテクノロジー企業数社に助言を行っている。また、クアムの国際仲裁法の草案において中心的な役割を果たした。日本のクライアントに対し最先端の法務サービスを提供するとの評価を受けており、2008年にIP Law & Business誌が公表する「Top 50 Under 45」に選出された。同賞は知的財産部門で活躍する45歳未満の弁護士から選出されるが、その中でも二番目に若い弁護士であった。Chambers Global, Chambers Asia Pacific 2014年度版で有望な(Up and Coming)紛争解決部門の弁護士として選出され、The Legal 500 Asia Pacific 2014年度版においても、紛争解決や知的財産法の専門家として評価を受ける。Best Lawyersより知的財産分野の弁護士として2010年から毎年高く評価されている。

プログラム 7 (16:20~17:20)

国際カルテルが
会社を滅ぼす
~日本企業の取るべき対応策~



登壇者 井上 朗 氏

ペーカー&マッケンジー法律事務所(外国法共同事業)パートナー
10年以上にわたる、クロスボーダー性の高い独占禁止法および競争法案件に一貫して対応してきているクロスボーダーアンチトラスト案件の専門弁護士。複数の国際カルテル案件で、Lead Counselを務めている。また、これらの分野では、国内外の企業及び政府関係者から高い評価を受けている。ペーカー&マッケンジーGlobal Antitrust GroupのAbuse of Dominance Task ForceやAsia Pacific Competition Group、東京事務所独占禁止法グループの運営委員などを歴任。Chambers Asiaにおいて独占禁止法分野の「Leading Individual」に選出されている。

access

虎ノ門ヒルズフォーラム(東京都港区虎ノ門1-23-4)

- 銀座線「虎ノ門駅」2番出口より徒歩約5分
- 日比谷線「神谷町駅」3番出口より徒歩約6分
- 千代田線丸の内線日比谷線「霞ヶ関駅」A12番出口より徒歩約8分



第2回

JAPAN LEGAL TECHNOLOGY CONFERENCE

~リーガルテック展2014~

世界最先端のリーガル・テクノロジーと
専門家が集う国際カンファレンス

- 昨年多くの方にご参加賜り、ご好評を頂戴しましたリーガルテック展を、今年は新しくオープンしました虎ノ門ヒルズのメインホールにて開催致します。
- 国内外の弁護士や企業の法務部門・知財部門等の方々を対象に、今後、日本が真の知財立国となるために、国際訴訟やカルテル等のグローバルな問題にいかに対処していくべきかについて各分野の専門家にご講演頂きます。
- また、リーガルテックのみならず、リーガル分野で活用される最新のリーガル・テクノロジーについても紹介をさせていただきます。新たな出会いと発見をもたらす場所にぜひお越し頂ければ幸いです。
- 日英同時通訳つきです。

2014年 10月24日(金) 10:00~17:50 (受付開始9:30)

会場	虎ノ門ヒルズフォーラム 東京都港区虎ノ門1-23-4	後援	合同会社日本カタリスト
主催	AOSリーガルテック株式会社 レクシスネクシス・ジャパン株式会社		
対象者	弁護士(日本国及び海外)、民間企業の経営層、法務・知財・情報システム・監査部門の方		
参加費	1万円 (10月17日までに申し込み頂いた方、もしくはご招待状をお持ちの方は無料でご入場いただけます)	定員	300名
お申込	http://www.lexisnexis.co.jp/seminar レクシスネクシス セミナー 検索		
お問合先	TEL: 03-5561-3551 E-mail: seminar@lexisnexis.co.jp レクシスネクシス・ジャパン株式会社 ビジネスロー・ジャーナル 10月24日セミナー担当		



※ご参加にあたっては事前のお申し込みが必要です。当日受付にてお名前を1枚掲載します。 ※同業他社・競業する企業と判断した場合は、お申込みをお断りする場合がございます。 ※お申込みの際にメールに記載いただいた個人情報につきましては、主催者及び協賛・協力企業、講師からの各種案内等に使用させていただきます。 ※お申込み者が定員を超えた場合は、抽選とさせていただきます。予めご了承ください。 ※セミナープログラム内容は予告なく変更になる場合がございます。予めご了承ください。 ※セミナー開催日1週間前を過ぎても受講票が届かない場合は、上記までご連絡を頂けますと幸いです。